

# 市立横手病院

## 病院の概要

開設年	明治22年
開設者	横手市長 高橋 大
院長名	丹羽 誠
病床数	一般225床、感染症4床
標榜科 (常勤医師数)	内科(1)、消化器内科(8)、循環器内科(4)、糖尿病内分泌内科(2)、小児科(1)、外科(5)、整形外科(2)、産婦人科(2)、泌尿器科(1)、放射線科(1)、リハビリテーション科(1)、呼吸器内科、心療内科、頭痛・脳神経内科、神経内科、血液腎臓内科、眼科、初期研修医(5)、計17科(33名)
研修医 出身大学	秋田大学、埼玉医科大学
指導医数	19名(指導医講習会受講済)
外来患者数	648.6名/日(平成28年度)
入院患者数	171.6名/日(平成28年度)



## 病院の特徴

当院は、明治22年に開設された秋田県で最も歴史のある急性期病院です。平成23年に増改築工事が完了し、外来、病棟、検査室などが新しくなりました。病棟は病室の4床化をはじめ、個室やドック宿泊室が整備され、診療機能面では、消化器センター、外来化学療法室、病理検査室、高機能MRIを整備し、機能強化が図られています。また、平成26年には、入院患者さんの状態が安定した後も入院療養を継続し、安心して在宅復帰できる準備を整えられるよう新築棟(3C病棟)に『地域包括ケア病棟』を設け、地域の皆さまに良質な医療を提供できる体制づくりに努めています。

## 研修責任者コメント



船岡 正人

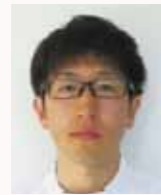
出身地：秋田県  
出身大学：秋田大学  
専門科：消化器内科

当院は、自治体病院として約129年間にわたり、横手市および近隣の地域医療に貢献してきました。現在医局員は常勤医24名、後期研修医4名、初期研修医5名で比較的規模は小さいのですが、その分、他科との垣根がなくストレスがありません。

研修医には段階を踏んで徐々にステップアップしてもらいます。指導医のバックアップがしっかりしており、一人で悩ませておくことは絶対ありません。救急外来や午後の予約外の診療では、典型的症例がウォークインで受診することが多く、幅広く症例を経験でき、2年間でどこでも通用する臨床能力を身に付けることができます。特に消化器内科、外科、整形外科、産婦人科で多数の症例、手技が経験できるのが特徴ですが、最近では糖尿病内科、循環器内科が充実しております。

一言で言うと雰囲気の良い病院です。一度見学に来ていただければわかります。ストレスのない働きやすい環境でよりよい研修をしましょう。

## 研修医コメント



青川 真樹

年次：1年次  
出身地：秋田県  
出身大学：秋田大学

私は以前から消化器内科に興味があったので消化器内科の症例数が多く、指導体制も整っている市立横手病院で研修をしたいと考えていました。研修医の数は多くありませんが、その分経験できる手技数も多く、さらに指導医の先生方からも積極的に指導していただけるので良質な研修を受けることができます。

また、医局の先生方、外来・病棟のスタッフの方も優しい方ばかりで他の病院と比較しても働きやすい環境だと思います。

興味のある方はぜひ一度見学にいらして下さい。



梅田 喜章

年次：1年次  
出身地：秋田県  
出身大学：秋田大学

当院は臨床研修指定病院として規模は大きくありません。しかし、研修医の視点からみると、規模が大きいからこそ各科の垣根が低いことが魅力だと思います。先生方は全員教育熱心で、ローテートしていなくても目をかけて指導して下さり、機会があれば様々な症例や手技を経験することができます。雑用が少なく、体力に不安がある方でもストレスなく研修できる病院なので、ぜひ一度見学にいらして下さい。

## 研修内容

### プログラムの目的と特徴

#### 【一般目標】

医師としての人格を養い、将来どのような分野に進むにせよ、医学、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻りに遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、幅広い基本的な臨床能力(態度、技能、知識)を身につけるようにします。

#### 【行動目標】

すべての科の医師にとってコアとなる臨床能力(clinical competence)を養い育てることを目標としています。

#### 【プログラムの特徴】

当院では内科・救急部門・地域医療・産婦人科・精神科・小児科を必修科目として設定し、1年次で内科6ヵ月、救急部門1ヵ月、産婦人科1ヵ月、精神科1ヵ月、小児科2ヵ月の計11ヵ月と内科・救急部門・選択科目(外科・整形外科・泌尿器科・放射線科・地域保健)から1科目を選択し1ヵ月研修する。

2年次で地域医療を1ヵ月、残り11ヵ月は当院で研修可能な内科・救急部門・産婦人科・小児科・外科・整形外科・泌尿器科・放射線科や、協力型臨床研修病院や臨床研修協力施設において他の科目(麻酔科・呼吸器内科・地域保健)を研修したい場合に対応が可能。

内科コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科						救急	産婦人科	精神科	小児科			選択科
2年次	地域医療	選択科											

※救急部門については、診療時間帯及び日当直(2年間で40日以上)を含め3か月の研修とする。

※臨床研修協力施設(横手保健所・赤十字血液センター・市立大森病院)における研修期間は2年間で合計3ヶ月以内。

## 【当直】

- 回数 4回/月
- 担当医師等 医師1名、看護師2名、薬剤師1名(22時以降オンコール)、放射線技師(オンコール1名)、臨床検査技師(オンコール1名)
- 当直時間 通常業務8時30分～17時15分の後、17時15分～8時30分に当直業務
- 翌日勤務 当直日翌日の勤務時間は、8時30分～12時15分

## 【院内勉強会】

(H29実績)

- 主な内容 研修医当直・救急カンファレンス(週3回程度)、外科カンファレンス(毎週月曜)、研修医症例検討会(第1・第3火曜)、医局勉強会(第2・第4火曜)、消化器勉強会(第2・第4水曜)、内科・外科・放射線科カンファレンス(毎週木曜)、研修医勉強会(毎週金曜)、臨床病理カンファレンス 随時(月1回程度)

## 後期研修

当院は県内の基幹施設と連携し、内科、外科、整形外科、救急(科)の専門研修を実施します。

#### 【当院が連携する基幹施設】

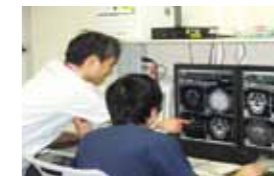
- ◎内科 秋田大学医学部附属病院、市立秋田総合病院、秋田赤十字病院、平鹿総合病院
- ◎外科 秋田大学医学部附属病院
- ◎整形外科 秋田大学医学部附属病院
- ◎救急科 秋田大学医学部附属病院



気管挿管実習



腹腔鏡シミュレーター演習



放射線科研修



研修医症例検討会

## ■処遇

基本給	1年次 月額(税込み)	500,000円
	2年次 月額(税込み)	510,000円
賞与	1年次 年額(税込み)	1,050,000円
	2年次 年額(税込み)	1,080,000円
手当	宿日直手当、通勤手当、特殊勤務手当	
出張	学会、研究会等への参加有(旅費支給有)	
休暇	有給休暇(1年目15日、2年目20日)、年末年始休暇(12/29～1/3)、夏季休暇(3日)	
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(任意加入)	
宿舍	有(必要に応じてアパート等を借上げ、有配偶者は月額8万円、単身者は月額6万円を上限として当院で負担) (敷金、礼金、共益費、駐車場料金(有配偶者は2台目まで、単身者は1台目まで)を当院で負担)	
健康診断	年2回(自己負担無)	

## ■募集要項

募集定員	4名
応募資格	平成31年医師国家試験受験予定者
申込締切	平成30年8月末(予定)
試験日	随時(下記メールアドレスへの事前連絡必要)
試験内容	面接
病院見学	随時受入可(下記メールアドレスへの事前連絡必要)

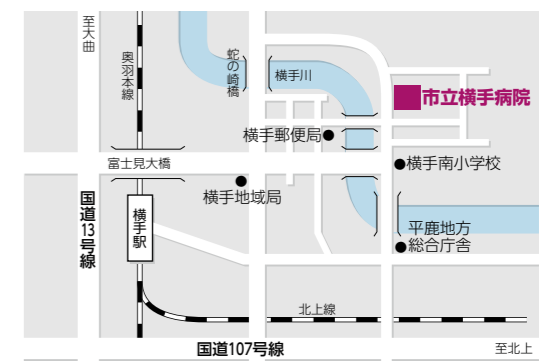
## ■応募連絡先

所在地	〒013-8602 横手市根岸町5番31号
担当者	総務課企画係 糸井 豪
電話	0182-32-5001
FAX	0182-36-1782
E-mail	yokotehp@yokote-mhp.jp
URL	http://www.yokote-mhp.jp/



見学のお申込みはこちらから

## ■交通案内・周辺環境



JR横手駅からバスで10分、タクシーで5分、秋田自動車道横手ICから15分